



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 浅香工業株式会社

コード番号 5962 URL <http://www.asaka-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古賀 秀一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部本部長

(氏名) 岡田 実

TEL 072-229-5137

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,304	△3.3	11	△86.0	15	△84.9	5	△89.9
27年3月期第2四半期	4,451	6.6	81	522.0	100	351.5	57	427.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	0.60	—
27年3月期第2四半期	5.95	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	5,901	2,635	44.7	274.11
27年3月期	6,274	2,728	43.5	283.82

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 2,635百万円 27年3月期 2,728百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	△1.0	100	△41.3	160	△16.9	100	△19.9	10.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	10,370,800 株	27年3月期	10,370,800 株
28年3月期2Q	757,840 株	27年3月期	757,840 株
28年3月期2Q	9,612,960 株	27年3月期2Q	9,614,841 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
4. 補足情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や所得・雇用情勢に改善が見られるものの、中国経済をはじめとする海外景気の下振れや円安による原材料の高騰等から景気の先行きは依然として不透明で予断を許さぬ状況が続くものと思われま

す。このような情勢下におきまして、当社は新規販路の開拓とその市場に合わせた製品開発、積極的な営業活動に努力してまいりましたが、昨年9月からの関東地方を中心に降雪準備として売上増となったショベル類の反動減による影響で売上高は4,304百万円(前年同期4,451百万円)となりました。

利益面につきましては、コストの低減と諸経費の節減等に努めましたものの、主力商品であるショベル類および農具・園芸用品等の落ち込みが大きく影響し、営業利益は11百万円(前年同期81百万円)、経常利益は15百万円(前年同期100百万円)、四半期純利益は5百万円(前年同期57百万円)となりました。

なお、セグメント別の業況は次のとおりであります。

## (生活関連用品)

ショベル類につきましては、降雪準備による特需等の反動減もあって国内向け売上高は397百万円(対前年同期比27.9%減)となりました。輸出は、主力取引先であるイランへの経済制裁が一部緩和され、徐々に受注状況が回復しましたが、イラン国内における輸入の一部検査基準強化により、大幅に納品が遅れた結果、売上高は44百万円(対前年同期比9.0%減)となり、ショベル類全体の売上高は441百万円(対前年同期比26.4%減)となりました。

また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、営業戦力の強化と新規販路等への拡販に努力するも、ホームセンター市場における個人消費の冷え込みが影響し、売上高は2,512百万円(対前年同期比2.4%減)となり、生活関連用品全体の売上高は2,954百万円(対前年同期比6.9%減)となりました。

## (物流機器)

業界内における設備投資は、企業収益の改善を背景に緩やかながらも回復傾向が続いており、依然として価格競争等の影響はあるものの、拡販策の展開に努力した結果、売上高は1,349百万円(対前年同期比5.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 当第2四半期会計期間末における資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、記載内容は前事業年度末と比較しております。

## (資産)

流動資産は、382百万円減少し4,385百万円(前事業年度末は4,768百万円)となりました。これは主に受取手形及び売掛金が46百万円増加したものの、現金及び預金が245百万円、未収入金が179百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、9百万円増加し1,515百万円(前事業年度末は1,505百万円)となりました。この結果、総資産は、373百万円減少し5,901百万円(前事業年度末は6,274百万円)となりました。

## (負債)

流動負債は、261百万円減少し2,988百万円(前事業年度末は3,250百万円)となりました。これは主に短期借入金金が99百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が154百万円、流動負債のその他に含まれている未払金及び未払費用が124百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、18百万円減少し277百万円(前事業年度末は295百万円)となりました。これは主に固定負債のその他に含まれている繰延税金負債が22百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、279百万円減少し3,266百万円(前事業年度末は3,545百万円)となりました。

## (純資産)

純資産は、93百万円減少し2,635百万円(前事業年度末は2,728百万円)となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が47百万円、利益剰余金が32百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べて239百万円減少し、712百万円となりました。

なお、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、178百万円(前年同期は21百万円の収入)となりました。これは主に売上債権の減少額が98百万円となったものの、仕入債務の減少および法人税等の支払額の合計が225百万円となったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、122百万円(前年同期は41百万円の収入)となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出と有形および無形固定資産の取得による支出との合計が140百万円となったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、62百万円(前年同期は48百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額が38百万円となったものの、短期借入金の増加額が100百万円となったためであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の状況を踏まえて、平成28年3月期通期の業績予想に関する事項につきまして修正をいたしました。

なお、詳細につきましては、平成27年10月21日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,040,798	795,593
受取手形及び売掛金	1,617,316	1,663,387
商品及び製品	1,363,707	1,370,587
仕掛品	35,032	41,844
原材料及び貯蔵品	151,384	152,004
未収入金	452,546	272,912
その他	111,409	90,567
貸倒引当金	△3,500	△1,000
流動資産合計	4,768,695	4,385,897
固定資産		
有形固定資産	325,273	349,600
無形固定資産	128,253	118,863
投資その他の資産		
投資有価証券	668,565	660,400
その他	383,949	386,751
貸倒引当金	△465	△465
投資その他の資産合計	1,052,048	1,046,686
固定資産合計	1,505,575	1,515,150
資産合計	6,274,271	5,901,047
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,967,349	1,812,687
短期借入金	819,416	919,308
未払法人税等	50,583	10,514
賞与引当金	80,200	70,300
その他	332,730	175,659
流動負債合計	3,250,278	2,988,469
固定負債		
長期借入金	93,008	93,560
退職給付引当金	132,700	136,700
その他	69,933	47,299
固定負債合計	295,641	277,559
負債合計	3,545,920	3,266,029

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,600	829,600
資本剰余金	509,408	509,408
利益剰余金	1,247,457	1,214,766
自己株式	△85,945	△85,945
株主資本合計	2,500,520	2,467,829
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	193,301	145,586
繰延ヘッジ損益	34,528	21,601
評価・換算差額等合計	227,830	167,188
純資産合計	2,728,350	2,635,018
負債純資産合計	6,274,271	5,901,047

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,451,529	4,304,370
売上原価	3,370,457	3,296,439
売上総利益	1,081,071	1,007,930
販売費及び一般管理費	999,948	996,585
営業利益	81,123	11,345
営業外収益		
受取配当金	9,136	9,175
受取保険金	18,512	7,969
その他	5,254	4,949
営業外収益合計	32,902	22,094
営業外費用		
支払利息	7,215	6,946
手形売却損	3,957	3,546
その他	2,521	7,792
営業外費用合計	13,694	18,286
経常利益	100,332	15,153
特別利益		
補助金収入	6,407	—
特別利益合計	6,407	—
特別損失		
固定資産圧縮損	6,407	—
特別損失合計	6,407	—
税引前四半期純利益	100,332	15,153
法人税、住民税及び事業税	31,000	4,000
法人税等調整額	12,128	5,391
法人税等合計	43,128	9,391
四半期純利益	57,203	5,761



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	100,332	15,153
減価償却費	27,754	37,224
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,400	4,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,200	△9,900
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,761	△2,500
受取利息及び受取配当金	△9,472	△9,491
支払利息	7,215	6,946
売上債権の増減額(△は増加)	△19,860	98,114
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,852	△14,311
仕入債務の増減額(△は減少)	34,559	△180,728
その他	△27,943	△80,377
小計	106,875	△135,869
利息及び配当金の受取額	9,472	9,490
利息の支払額	△7,191	△7,040
法人税等の支払額	△87,932	△45,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,223	△178,590
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△16,000	△16,000
定期預金の払戻による収入	23,142	22,000
投資有価証券の取得による支出	△3,574	△62,250
有形固定資産の取得による支出	△10,331	△30,561
無形固定資産の取得による支出	—	△47,618
保険積立金の積立による支出	△25,378	△16,665
保険積立金の払戻による収入	72,678	26,327
その他	1,437	1,802
投資活動によるキャッシュ・フロー	41,973	△122,966
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	100,000
長期借入れによる収入	50,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△59,776	△49,556
自己株式の取得による支出	△377	—
配当金の支払額	△38,246	△38,092
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,399	62,351
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,796	△239,205
現金及び現金同等物の期首残高	856,982	952,038
現金及び現金同等物の四半期末残高	871,779	712,832

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

(売上高内訳)

(千円未満切捨)

期 別 品 種 別			前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)			当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)			増 減	
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比		金 額	率
			千円	%	%	千円	%	%	千円	%
生 活 関 連 用 品	シ ョ ベ ル 類	国 内	551,980	91.9		397,835	90.0		△154,145	△27.9
		輸 出	48,532	8.1		44,158	10.0		△4,373	△9.0
		小 計	600,512	100.0	13.5	441,994	100.0	10.3	△158,518	△26.4
	農 業 用 機 器 類	国 内	2,560,207	99.5		2,491,809	99.2		△68,397	△2.7
		輸 出	13,161	0.5		20,933	0.8		7,771	59.1
		小 計	2,573,368	100.0	57.8	2,512,742	100.0	58.3	△60,626	△2.4
	小 計	国 内	3,112,188	98.1		2,889,645	97.8		△222,543	△7.2
		輸 出	61,693	1.9		65,091	2.2		3,398	5.5
		小 計	3,173,881	100.0	71.3	2,954,737	100.0	68.6	△219,144	△6.9
物 流 機 器	国 内	1,277,647	100.0		1,349,632	100.0		71,985	5.6	
	輸 出	—	—		—	—		—	—	
	小 計	1,277,647	100.0	28.7	1,349,632	100.0	31.4	71,985	5.6	
合 計	国 内	4,389,836	98.6		4,239,278	98.5		△150,557	△3.4	
	輸 出	61,693	1.4		65,091	1.5		3,398	5.5	
	合 計	4,451,529	100.0	100.0	4,304,370	100.0	100.0	△147,159	△3.3	